



パーパス・ビジョン

2035年に向けた中長期事業戦略方針「JPP2035」

 日本ポリプロ株式会社

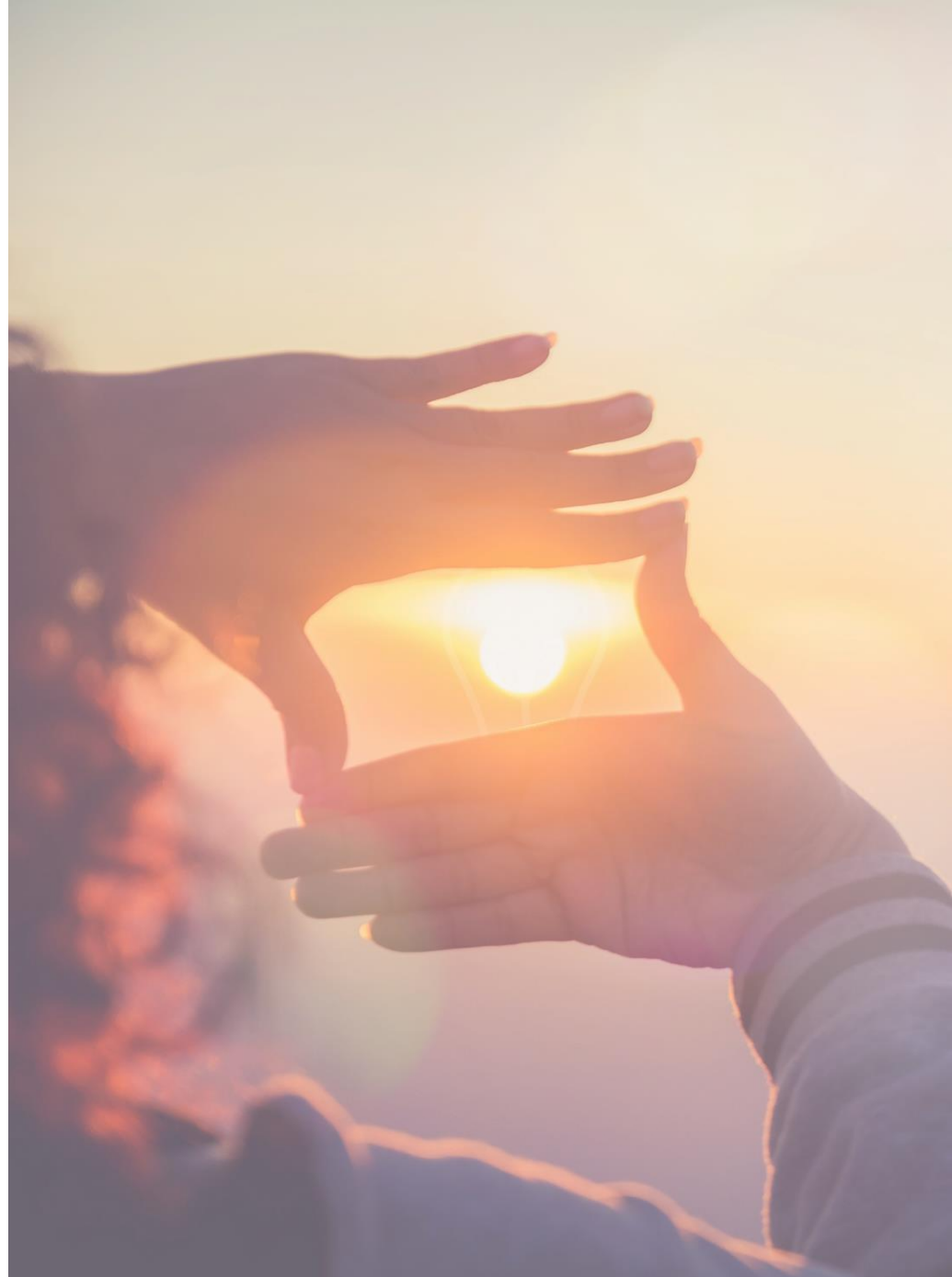
パーパス・ビジョン

パーパス

日本ポリプロは、お客様と共に社会の持続的な発展・繁栄に貢献します

ビジョン

- ✓ 優れた技術と多彩なポリプロピレン製品を通じてカーボンニュートラル・サーキュラーエコノミー（CN・CE）社会の実現に貢献します
- ✓ 社会規範を遵守し、安全・安心を基盤に環境との調和を図ります
- ✓ 持続的な安定収益基盤を確立し、効率的な経営により企業価値を高めます
- ✓ 従業員の多様性、自主性や創造性を尊重する企業文化を大切にします



事業戦略方針

重点分野を「**自動車・食品・医療**」と定め、当社の持つ「強み」を活かし、当社の社会的使命・目指す姿（パーパス・ビジョン）を実現するため、以下の3本柱を事業戦略方針と決めました

1. **CN・CE社会の実現に貢献する製品・技術を開発・販売し、新たな価値を提供することにより、収益を伴う成長を目指します**
2. **縮小する国内市場にてプラント競争力強化と販売ポートフォリオ組み換え（高性能PP率拡大）により収益を維持・拡大します**
3. **拡大する海外市場にてHorizone™プロセス等の技術ライセンス、高性能触媒販売、高性能PP販売により高性能・ニッチ領域での需要増加を取り込み事業拡大を図ります**



重点分野

当社の「強み」を活かして「自動車・食品・医療」分野で貢献します

当社の強み

幅広い製品群

NOVATEC™、メタロセンPP（WINTEC™/WAYMAX™）、各種コンパウンド、FUNCSTER™

コンパウンド技術

製造技術・能力

Horizone™プロセス、触媒技術

成形加工技術

押出・射出、特殊成形（発泡、加飾他）

品質管理技術

医療対応他

開発力・提案力・顧客対応力

材料設計、グレード開発、用途開発、市場開発

CN・CE対応力

環境負荷低減製品の導入計画（NOVAORBIST™）

自動車分野



軽量化（金属代替）

意匠性・塗装レス

電池・5G/6G関連部材

モジュール化

食品分野



モノマテリアル化

他素材代替

薄肉化（減容化）

食品ロス低減

医療分野



クリーン性

耐熱性（滅菌対応）

透明性

耐放射線性（滅菌対応）

2035年度目標値

収益

営業利益を2024年度比で2倍以上に増加させます。

海外向け売上高比率

海外向け売上高比率を15%まで向上させます。（海外売上高：2024年度比で3倍に増大）

CO₂削減（Scope1&2）



2030年度に2013年度比で32%削減

カーボンニュートラルの実現に向けた施策を検討してまいります。

環境負荷低減製品比率



リサイクル・バイオ等の環境負荷低減製品比率を15%まで向上させます。



日本ポリプロ株式会社

〒100-8251 東京都千代田区丸の内1-1-1 パレスビル

<https://www.j-polypropylene.com>



免責事項

本レポートにおける見通しは、現時点で入手可能な情報により当社が判断したものです。実際の業績はさまざまなリスク要因や不確実な要素により、業績予想と大きく異なる可能性があります。業績は国内外の需要、為替、ナフサ・原油などの原燃料価格や調達数量、製品市況の動向、法規制などによって影響を受ける可能性があります。ただし、業績に影響を及ぼす要素はこれらに限定されるものではありません。

2025年3月発行
無断転載を禁じます